

研究担当役員メッセージ

事業ポートフォリオ改革の実現をにらみ、研究開発体制の強化、スピードアップに取り組んでいます。

常務執行役員
研究担当 兼 ウレタン材料事業本部長

藤井 雄一



三洋化成グループのコア技術である界面制御技術は、100年以上にわたり継続した研究開発によって培われ、約3,000種の機能化学品を社会に提供しています。私はこれらの技術・製品開発力を、顧客の価値あるニーズを捉えるためにも、これまで以上に競争力のあるものに進化させていかなくてはならないと考えています。

事業ポートフォリオ改革実現に向けて

全社で掲げる事業ポートフォリオ改革の実現に対し、より高い視点から事業全体を俯瞰し、迅速に研究開発戦略へと昇華させる必要があり、本年4月より研究担当職を新たに設置することで、各事業本部との連携を図りつつ、研究開発体制の強化、スピードアップに取り組んでいます。

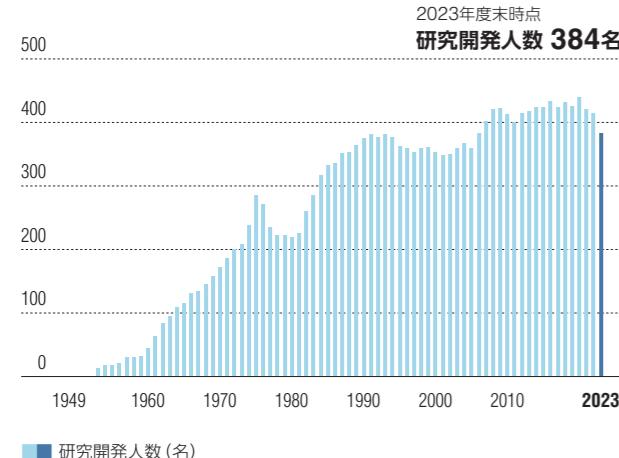
加えて、研究開発テーマの構成にもメスを入れていきまます。具体的には、短期・長期テーマバランスの見直しを図る

とともに、機動的な研究戦力投入を行うことで、テーマ完成に要する期間短縮を図り、開発サイクルの加速を目指します。また、技術の融合による強みの強化を推進する中において、研究開発テーマの整理整頓を行い、るべき戦力配分への見直しを進めています。

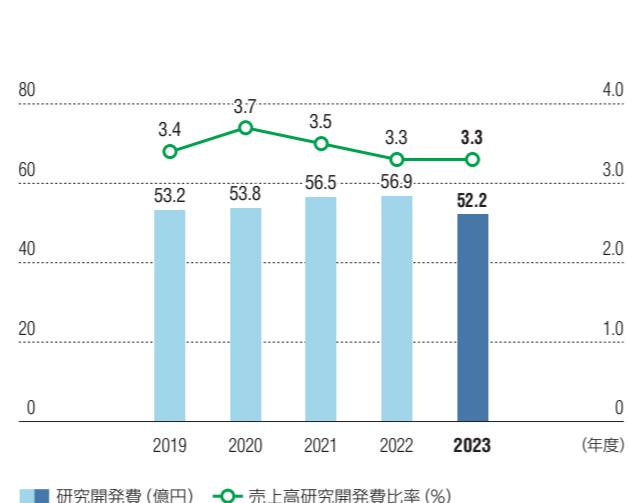
事業ポートフォリオ改革には研究開発体制の進化が不可欠であり、その一手一本を確実に実行していくことで持続的成長への基盤を確固たるものにしていきます。

▶ 研究開発人数の推移

三洋化成の全従業員の約30%を研究開発に投入（毎年売上高の約5%に相当）



▶ 研究開発費／売上高研究開発費比率



研究開発・知的財産

三洋化成グループは、界面制御技術をはじめとしたさまざまなコア技術と、顧客価値・ニーズを機能に翻訳する開発スタイルを強みとし、これまでに多様な分野で活躍する機能性化学品を開発してきました。

ニーシーズ指向で多様なニーズに迅速に対応

ニーシーズ指向とは、ニーズに対応して開発した技術に別の技術を融合させ、その融合技術をシーズにしてさらに新しい別のニーズに対応する製品を開発し、これを連鎖反応的に行っていくことで、オリジナリティの高い新ジャンルの製品群を開発していく当社独自の用語です。

近年はオープンイノベーションや他社とのアライアンスにも注力しており、エネルギー・エレクトロニクス分野やバイオ・メディカル分野での新規事業開発を進めています。

モチベーションを高める施策

研究員一人ひとりがモチベーションを高く保ち、輝いていられるよう、さまざまなチャレンジ制度、表彰制度、技術融合の場、人財育成の機会を設けています。研究員はいつも自身にあったチャレンジができ、周りからの応援も受けつつ成功体験を積みます。

研究開発のステージごとに表彰制度を制定

研究開発における表彰制度は、開発初期は出願特許から選ばれる Inventor of The Year (最優秀発明)、開発段階では研究開発の質を評価する The Best R&D 賞、開発後は開発成果の利益を評価する The Best RU 賞があります。

知的財産情報の研究開発への活用

知的財産活動としては、開発した技術を特許化することに加えて特許網を構築して技術の優位性を高め収益性を向上させる他、他者の知的財産権の侵害を回避させることなどを確実に遂行することで、独自性の高い製品の誕生や信頼を支え続けてきました。

上記の取り組みに加えて、知財情報や市場情報を総合的に分析し、IP ランドスケープ^{*}に基づいた事業戦略を策定・実行する活動を推進しています。当社グループの研究開発の特徴であるニーシーズ指向と IP ランドスケープとを組み合わせることで、既存分野における保有技術の優位性の検証および技術の強みを活かせる新規用途探索や、新規事業における保有技術の優位性を検証することにより、研究開発の確からしさを高めるとともに開発スピードアップなどに取り組んでいます。また、他社の注力分野や得意分野の特許情報を解析し他社が抱える技術課題を把握し、当社技術とのマッチングの可能性を分析し、新たな事業の創出提案につなげています。

今後、さらに IP ランドスケープを通じて、知財の専門的知識を持つテクノリサーチ部が、研究開発部門だけでなく営業部門とも連携することにも取り組みます。顧客の技術課題やニーズに知財情報を掛け合わせて得られた情報を共有化し部門間を横断しての対話を進め、事業により独自性を持たせ、かつ収益性を高めることを目指します。

* IP ランドスケープ: 「Intellectual Property (知的財産)」と「Landscape (景観、見通し)」を組み合わせた造語

▶ 特許出願件数

